

## 1. 教育計画

## 成人看護学

分野	専門分野Ⅱ 成人看護学	科目名	成人看護活動論Ⅱ 急性期における看護
単位・時間	1単位・30時間（授業28時間）	対象学年	2年生
方法	講義	時期	前期
講師名（担当時間数）	法人講師 宮本 瑤子（12時間） 法人講師 大島 悠美（16時間）		
学習目標	急性期（周手術期）における看護の方法を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験（配点割合：40点+60点=100点）		
使用テキスト	医学書院 臨床外科看護総論 照林社 成人看護実習ガイドⅠ（急性期・周手術期）		
参考文献	メディカ出版 ナーシンググラフィカ23 成人看護学 健康危機的状況		
履修上の留意	試験の受験資格：規定時間の講義への出席、提出物の期限を厳守する		
講師からの メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>急性期看護について、皆様と一緒に考え学びを深め、知識・技術を高めていきたいです。また、興味を引き出すことのできるように、講義を工夫したいと思います。よろしくお願いいたします。（青山 克明）</li> <li>楽しく学べるような授業をしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。（神尾 悠美）</li> </ul>		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	危機的状況にある人の看護	1. 周手術期看護概論 1) 手術を受ける患者のケア	講義	
2	2		1. 手術室における看護の展開 1) 麻酔中の看護 2) 患者の安全管理	講義	
3	2		1. 周手術期における手術室看護師の役割 1) 直接介助 2) 間接介助	講義	
4	2		1. 手術体位について 1) 体位固定と褥瘡 2) 神経麻痺予防	講義	
5	2		1. DVT 予防、ガウンテクニック 1) 弾性ストッキング、SCD、AV インパルス 2) 無菌操作	講義	
6	2		1. 周手術期看護まとめ	講義	

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
7	2		1. 術前看護総論 1) 術前アセスメント ①身体的アセスメント ②心理的アセスメント ③社会的アセスメント 2) 手術を受ける患者の家族のケア	講義	
8	2		1. 術前ケア 1) 術前準備	講義	
9	2		1. 術直後の看護 1) 手術後（帰室後）の観察（術後モニタリング） 2) 呼吸管理と看護ケア ①呼吸器合併症の原因と症状・観察と看護 3) 循環管理と看護ケア ①循環器合併症の原因と症状・観察と看護	講義	
10	2		1. 術後看護総論 1) 術後アセスメント ①身体的アセスメント ②心理的アセスメント ③社会的アセスメント	講義	
11	2		1. 術後の看護 1) 消化管の管理と看護ケア	講義	
12	2		1. 術後の看護 1) 創傷管理と看護ケア	講義	
13	2		1. 術後の看護 1) 創部ドレーン管理と看護ケア	講義	
14	2		1. 術後の看護 1) 体動と早期離床	講義	
15	2	評価	筆記試験		